

山形大学 国際交流 ガイド



山形大学では、グローバルに活躍できる人材を育成するため、様々な国際交流活動に積極的に取り組んでいます。



P2～5 I. 山形大学の海外留学プログラム

1. 「学生大使」派遣プログラム
2. 山形大学短期派遣留学制度
3. 各学部における短期派遣研修プログラム
4. ダブルディグリープログラム

P6～10 II. 山形大学内で国際交流

1. 山形大学短期受入プログラム (STEP-YU)
2. チューター制度
- 3～4. 小白川キャンパス国際交流活動
- 5～8. 米沢キャンパス国際交流活動
- 9～11. 鶴岡キャンパス国際交流活動
- 12～13. 山形大学の国際交流サークル
14. 語学関連イベント情報
15. 多様なグローバル体験プログラムについて



P11 III. 他機関による海外留学プログラム

1. 海外協定校主催のサマープログラム等
2. トビタテ！留学 JAPAN
～新・日本代表プログラム～

I 山形大学の海外留学プログラム

1. 「学生大使」派遣プログラム

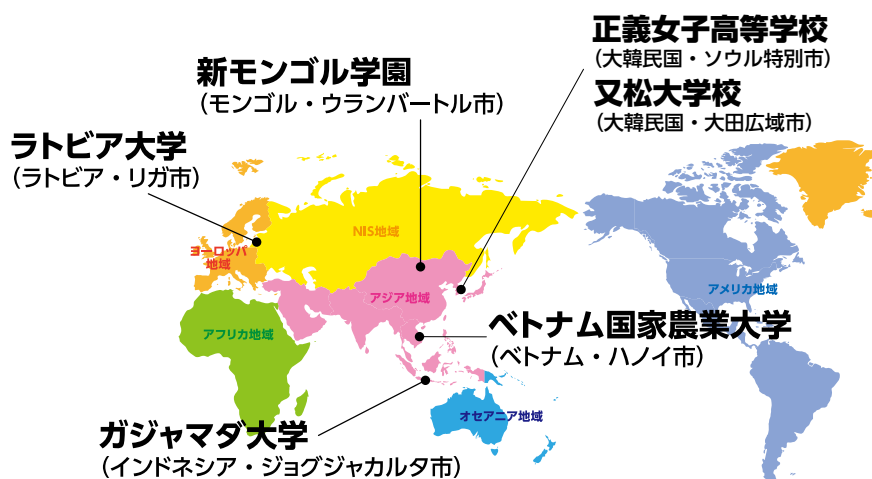
山形大学海外拠点への「学生大使」派遣プログラム

山形大学が海外拠点を設置している特徴ある協定校において、山大生が、英語または日本語によって日本語を教えたり、日本文化を紹介してくるプログラムです。受講生は日本への関心の高い現地学生等ですので、同年代の山大生とのコミュニケーションを積極的に求めてきます。その期待に応える思いさえあれば、自然と現地学生等との対話が深まり、観光旅行や通常の語学留学では決して得られない外国人の親友ができます。その経験と親友とのネットワークは、将来に渡って参加学生のグローバル化対応力を高め続けます。このことは、皆さんの先輩の経験が証明（次ページ）しています。このプログラムの特徴は、以下のとおりです。

- ① 他のプログラムでは行けない特徴のある派遣先（下表の山形大学海外拠点）
- ② 経費補助があり、協定校斡旋の宿舎に泊まれるので経費が安い
- ③ 現地送迎など山形大学海外拠点のサポートが常にあるので安心して参加できる
- ④ 単位になる（集中講義型のみ）

【他のプログラムでは行けない特徴ある派遣先】

山形大学海外拠点	特 徴
ベトナム国家農業大学（ベトナム）	最初の山大海外拠点。メンタリティーが日本人に近く、対話しやすいベトナム人。
ガジャマダ大学（インドネシア）	インドネシアのトップ校。日本語で哲学できる現地学生もいる。イスラム習慣に触れる。
ラトビア大学（ラトビア）	ヨーロッパ史の複雑さと過酷さを肌で感じながら、一般的にシャイなラトビア人との交流。
新モンゴル学園（モンゴル）	日本への関心の高い高校生等と対話。モンゴルのホームステイ体験、郊外の草原体験。
正義女子高等学校（大韓民国）	ソウル市内の女子高校。日本語授業の助手を務める。
又松大学校（大韓民国）	韓国の中央部に所在。日本愛好サークルの学生と交流。



学生大使派遣プログラムの実施報告書など
(QRコードからお進みください)



※学生大使派遣プログラムについてはエンrollment・マネジメント部国際交流課へお問い合わせください。(本紙最終ページ参照)



一人で現地に行くのは不安かもしれませんが、空港までお迎えに来てくれるので大丈夫です!

先輩からのメッセージ



語学力に不安があっても、みんな一生懸命話を聞いてくれるし、毎日笑って過ごすことができます!



海外での新しい出会いと気付きは、必ず今後の強みになります。少しでも興味があったらぜひ挑戦してください!



日本に帰ってからも連絡を取り合える海外の友達が沢山できます。皆さんにとって、最高の出会いがありますよ!



休学せずに留学体験が出来るので、一度留学してみたい人や将来海外で働いてみたい人にはとてもいいプログラムです。



海外に行く、新しいことを知るということは、私たちにとって大きな影響となり糧となります。行かないで後悔するより、行ってからの結果を見てください。

現地で受け入れてくれる人がいる安心感は絶大なもので、その土地の人目線の体験なんて普通の留学や旅行では味わえません!



2. 山形大学短期派遣留学制度

山形大学と学生交流協定を締結している海外の大学間交流協定校に、半年または1年間の交換留学を行う制度です。協定によって「授業料」は山形大学に納付し、派遣先大学の授業料は免除されます（語学研修等が必要な場合、別途授業料がかかります）。

この制度では、留学期間も本学の在学期間に算入され、留学先で取得した単位を卒業単位の一部として認定することも可能です（単位の認定については、所属学部で決定されます）。

留学先となる派遣先大学は、27国（または地域）、68大学あります（令和7年12月現在）。

派遣留学の募集は1年に1度です。しっかりと準備して臨みましょう！

【募集スケジュール】

4月上旬	留学フェア（概要説明等）
10月初旬	留学フェア（概要説明等）
10月初旬	短期派遣留学説明会（募集に関する説明等）
11月上旬頃	応募締切
1月上旬	学内選考（書類及び面接審査）
2月上旬	学内選考結果発表（推薦者決定）
3月～6月	派遣先大学へ申請、派遣決定（時期は派遣先大学により異なります）
8月～	派遣留学スタート！

【参考】留学費用（2024～2025年派遣学生）

地域	留学期間（半年）	備考
アメリカ・カナダ圏	90 - 140万円	費用には派遣先国や生活環境により、個人差があります。
ヨーロッパ圏	80 - 120万円	
アジア圏	50 - 80万円	

※詳細が知りたい方は、エンロールメント・マネジメント部国際交流課までお問い合わせください。（問合せ先は本誌最終ページをご参照ください。）

先輩留学生の声

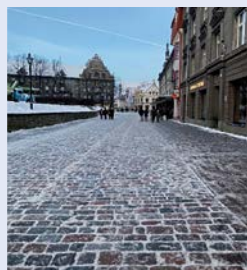


人文社会科学部 稲妻 明優子さん イギリス ヨーク・セントジョン大学

私は大きな挑戦を通して自分の殻を破りたい、多様な価値観に触れたいと考え、文化に親しみのあるイギリスに留学しました。大学では現地生のみならず、世界各国から留学生が集まり、多文化に触れながら世界中に大切な友人ができました。また、ビジネスの授業を現地生と共に履修し、大量の課題に粘り強く向き合った経験や、バレーボール部に所属し、多様な部員とコミュニケーションをとりながら勝利を目指した経験は大変でしたが、忘れられない思い出です。これらの経験から、自分自身の価値観や可能性を広げることができたと感じています。私のように必ずしも英語力を高めることが留学の目的でなくても、少しでも興味があれば挑戦してみることをお勧めします！



クライストチャーチ



旧市街と街をつなぐ道

人文社会科学部 前田 花音さん エストニア タリン大学

エストニアはあまり有名な国ではなく、初めは乗り気ではありませんでした。しかし、今考えてみると、エストニアに1年も住む機会は他にないので、とても良い経験だったと思います。よく知られていない国だからこそ、イメージとのギャップを楽しめました。日本と変わらない街のきれいさに驚いたり、一日中沈まない太陽の下で友達とパーティをしたり、冬は寒いけれど、オーロラが見えたときはエストニアに来てよかったと思いました。多くの友達は英語が第二言語で、英語が話せなければ私たちが分かり合えることはなかったので、改めて英語の大切さに気付きました。初めは自信のなかった英語も、一年後には自分の武器にして、留学を豊かなものにできました。

※山形大学短期派遣留学制度についてはエンロールメント・マネジメント部国際交流課へお問い合わせください。（本紙最終ページ参照）

3. 各学部における短期派遣研修プログラム

各学部において、海外協定校等にて1週間程度の研修プログラムを実施しています。プログラムによっては、他学部からの応募も可能です。各プログラムの募集については、山大HPや学生センター等の掲示板に掲載されます。プログラムの実施状況や内容については、毎年変更となる場合があるので、ご注意ください。

プログラム詳細は、主催学部にお問い合わせください。(問合せ先は本紙最終ページを参照)

【派遣プログラム令和7年度の場合】

主催学部等	プログラム名	派遣先	派遣時期
人文社会科学部	課題演習(文化人類学)	ペルー	11月下旬
	異文化間コミュニケーションⅠ	モンゴル	7月下旬～8月中旬
		台湾	8月中旬～下旬
		フィリピン	2月下旬～3月上旬
		ドイツ	3月上旬～中旬
異文化間コミュニケーション3(オンライン)	フィリピン	9月上旬～中旬	
地域教育文化学部	フィールドプロジェクトA2	台湾	12月下旬
工学部	工学部国際連携サマープログラム	モンゴル	8月下旬
	海外研修実習	ドイツ・タイ	9月
農学部	国際理解(海外研修)	ドイツ	9月下旬～10月上旬
		タイ	9月下旬～10月上旬
		イタリア	3月
国際交流推進機構	韓国短期留学(韓国文化・言語の体験学習)	韓国	8月、2月

4. ダブルディグリープログラム

山形大学大学院社会文化創造研究科及び大学院農学研究科では、下記の4校とダブルディグリープログラム(1つの学位課程で2つの大学から学位を得る制度)を行っています。大学院農学研究科では、文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」の採択を受け、今後も事業規模を拡大していきます。

【ダブルディグリー協定校】

大学院社会文化創造研究科		大学院農学研究科	
台湾師範大学(台湾)	ライプニッツ・ハノーヴァー大学(ドイツ)	トリノ大学(イタリア)	ガジャマダ大学(インドネシア)
			

大学院農学研究科ダブルディグリープログラム情報
(QRコードからお進みください)



II 山形大学内で国際交流

1. 山形大学短期受入プログラム (STEP-YU)

山形大学と学生交流協定を締結している協定大学から、半年または1年間外国人留学生を受入れています。日本語や日本文化について学んでいる学生が多く、毎年4月及び10月に合わせて約50名の学生が本学へ入学しています。

留学生との交流イベントなどもたくさんあり、学生センター掲示板やキャンパススクエア掲示板にも案内を掲載しています。文化や言語の異なる留学生とつながり、交流を通じて国際理解を深めてみませんか。

2. チューター制度

山形大学に留学している外国人留学生が日本の環境に早く対応ができるよう、日本人学生が学習・研究・日常生活に関する支援をする制度で、留学生1人につき1人のチューターが付きます。留学生がより良い留学生活を送るためのサポートに興味がある方にはお勧めの制度です。チューター制度の詳細や申込みは、各キャンパス留学支援担当にてご確認ください。なお、小白川キャンパスでは、チューター希望者を随時募集しています。



チューター業務で学んだこと

農学部 中田 彩花さん

私はインドネシアとベトナムからの留学生を担当しています。主な活動内容は、市役所での各種手続き、銀行口座の開設などです。私の英語は拙いですが、彼らとは頑張って英語で会話をしています。この活動を通して、彼らの国の文化を知ることができ、とても良い経験になっています。また、英語を使って会話することで、語学の勉強にもなっていると感じています。廊下ですれ違ったときなどに気軽に声をかけてくれるようになり、留学生の友達ができただけで嬉しかったです。

農学部 保科 来海さん

チューターとして留学生を支援する中で、業務を終えた後の充実感が大きなやりがいとして感じます。初めてのことばかりでしたが、留学生や他のチューターと試行錯誤しながら協力する中で、互いの仲を深めることができました。特に、言葉に詰まったときでも急かさず待ってくれる留学生の優しさが印象に残っています。この経験を通じて、表情や姿勢に加え、自分の言葉でより的確に伝えられるよう、英語でのコミュニケーション能力をさらに高めたいです。

3. 留学生・チューター研修旅行「REDISCOVER YAMAGATA」(小白川キャンパス)

小白川キャンパスに在籍する留学生とチューターが合同で研修プログラムに参加し、山形の文化や産業、歴史を共に学びながら一層の相互協力関係を築くことを目的として、夏と秋に研修旅行を行っています。

(令和7年度の訪問先：【6月】羽黒山五重塔、庄内観光物産館、加茂水族館、【11月】焼き蕎麦づくり体験、銀山温泉)

4. 山形の魅力体験フィールドトリップ(小白川キャンパス)

留学生と日本人学生が山形県ならではの体験活動に参加するバスツアーを年に2回(前期・後期各1回)実施しています。共に体験活動を行うことで留学生と交流し、相互理解を深めながら、地域住民との交流及び地域産業の見学を通して、山形の魅力を知る機会となります。

(令和7年度の体験内容：【7月】ブルーベリー狩り、慈恩寺・出塩文殊堂見学 【11月】そば打ち体験、りんご狩り、慈恩寺見学)

※小白川キャンパスのイベント等についてはエンrollment・マネジメント部国際交流課へお問い合わせください。(本紙最終ページ参照)

5. Share Your Experiences(米沢キャンパス)

海外での研究・研修・交流体験を持つ教員・学生がその経験を興味・関心のある学生に向けて語る会を年に数回実施しています。

6. English Lunch Chat & Japanese Lunch Chat(米沢キャンパス)

昼食をとりながらの気軽な雰囲気の中で、英会話レッスンや日本語レッスンを行っています。



7. Movie Night & Board Game Night (米沢キャンパス)

米沢キャンパスの国際交流サークル (YUICY) と連携して映画鑑賞や海外のボードゲームを行い、楽しみながらコミュニケーション力を高めています。

8. 山形大学短期受入プログラム(STEP-YUFE) (米沢キャンパス)

※工学部・大学院理工学研究科/有機材料システム研究科対象

山形大学工学部と学生交流協定を締結している協定大学から、半年または1年間外国人留学生を受入れています。専門の勉強や最先端の研究はもちろんのこと、日本語や日本文化についても興味を持っていますので、交流イベントなどを通して、話しかけてみてください。

各種イベントの情報は、国際交流センターのホームページや掲示板、米沢キャンパス国際交流センターのFacebookにも掲載されるので、是非お見逃しなく!!

米沢キャンパス国際交流センター Facebook
(QRコードからお進みください)



米沢キャンパス国際交流センター HP
(QRコードからお進みください)



※工学部のイベント等については工学部学務課学生支援担当へお問い合わせください。(本紙最終ページ参照)

9. 農学部国際展開プログラム(鶴岡キャンパス)

農学部では2019年度から、将来国際的に活躍したい学生を対象とする国際展開プログラムを設置し、グローバル人材の育成を目的とする講義、演習、留学プログラムを提供しています。このうち留学生の研究発表についてディスカッションを行う演習は、各回のテーマと担当者が変わるオムニバス形式で実施しており、語学力の向上のみならず、海外で必要とされる様々な専門的知識にふれることで国際的感覚の習得を目的としています。

10. 農学部サマースクール・ウィンタースクール(鶴岡キャンパス)

農学部で実施している短期派遣・受入れを行う国際交流プログラムです。本プログラムに参加することで、現地学生との協働学習や、地域住民との積極的な文化交流などの実体験を通して国際感覚を大いに養うことができます。また、農学部生と海外協定校の学生との交流・相互理解の機会となっています。



11. 農学部留学生サポーター(鶴岡キャンパス)

日本人学生と留学生、また留学生と地域との交流を活性化することを目的として、日本人学生による交流サポーター制度を設けています。学生自身がイベントを企画・実施することで、国籍を超えた学生同士のつながりが深まり、異文化理解の促進にも繋がっています。



※農学部のイベント等については農学部学務課国際室へお問い合わせください。(本紙最終ページ参照)

12. I F (International Friendship)

小白川キャンパスの国際交流サークルです。毎週開催する言語交換会の運営のほか、留学生の歓送迎会、ハロウィンパーティー、クリスマス会など様々なイベントを実施しています。

メッセージ

私たちは、山大学生と留学生の交流を中心に活動している国際交流サークルです。普段の活動は、皆で集まって楽しくおしゃべりやクイズ、ゲームをする言語交換会がメインです。それ以外にも、お花見やピクニック、ハロウィン、クリスマスなどの季節ごとのイベントや、映画鑑賞会なども行っています。専攻も国籍もバラバラな人たちと、友達になりませんか？ぜひ気軽に遊びに来てください！

サークル連絡先 Instagram : @if_yamagata_uni



13. YUICY (Yamagata University International Circle in Yonezawa)

米沢キャンパスの国際交流サークルです。お花見や芋煮会、吾妻祭での出店、ハロウィンパーティーやクリスマスパーティーなどのイベントに加え、工学部の様々な国際交流活動に協力しています。



メッセージ

みなさんこんにちは。国際交流サークルYUICYです！私たちは山形大学工学部キャンパスを中心に活動をしています。季節ごとのイベントなどを、月に1度のペースで行いながら日本人学生、留学生を問わず幅広く交流をしています。生まれも育ちも文化もばらばら、でもきっと必ず共通する部分があると思います。私たちと一緒にまだ見ぬ世界を探してみませんか？

サークル連絡先 Instagram : @yuicy_yu

14. 語学関連イベント情報

山形大学では、語学関連イベントを開催していますので、是非参加してください。

【令和7年度の開催プログラム】

開催地	プログラム名	概要	開催期間
小白川 (※1)	IELTS 英語試験対策	IELTS(※3)の模擬試験及び解説を実施する。	5月・6月 10月・11月
	English Day	山形大学生と留学生の双方が、英語を共通語として身近にとらえ、理解を深めるためのプログラム。	6月下旬、 11月中旬
	英語スキル集中特訓	山形大学生が、英語のプレゼンテーションやコミュニケーション能力を集中的に強化し、異文化理解について学ぶことができる合宿形式のプログラム。	9月中旬
	20 minutes Speaking Practice in English, Chinese, Spanish	小白川キャンパスの学生を対象とするスピーキング力を鍛える1対1のコミュニケーション講座。	前期・後期
	その他の交流活動	留学生と日本人学生の交流会(ボードゲーム)	前期・後期 (毎週火・木曜日)
鶴岡 (※2)	英語能力向上講座 (TOEIC対策講座)	TOEICスコア向上を主な目的とした、外部専門講師による集中講座。	6月・1月



※1 小白川開催のイベントについてはエンrollment・マネジメント部国際交流課へお問い合わせください。(本誌最終ページ参照)

※2 鶴岡開催のイベントについては農学部学務課国際室へお問い合わせください。(本誌最終ページ参照)

※3 IELTS (International English Language Testing System) : 英語圏の国々に留学するための英語力を測定する試験です。

15. 多様なグローバル体験プログラムについて

山形大学では、自ら世界とのつながりを広げていける人材を育成するため、本学の学生が国内外を問わず広く外国人との対話や協働での活動に臨む交流活動をグローバル体験プログラムとして認定しています。グローバル体験プログラムは以下の4つのカテゴリーに分類され、参加することで学習成果として記録されます。学習成果の振り返りが行えるよう参加実績レポートとして配布されます。

カテゴリー	備考
I. 本学が開講し単位を付与する授業	認定科目一覧 (QRコードからお進みください) 
II. 単位付与を伴わないプログラム等	認定プログラム一覧 (QRコードからお進みください) 
III. チューター活動	在籍期間中のチューター活動時間数が参加実績になります。
IV. 国際学会等での研究発表	在籍期間中の国際学会等(※)における発表回数に参加実績になります。 ※大学・研究所・研究会等が主催する国際的なシンポジウムやワークショップを含む。

III 他機関による海外留学プログラム

1. 海外協定校主催のサマープログラム等

山形大学と学術交流協定を締結している海外の大学にて実施される2週間～1か月程度の短期研修プログラムです。各協定校においてプログラムが策定され、その国の文化や言語を学べるプログラムも多く紹介されています。プログラムに係る費用は、原則参加学生の自己負担となります。

プログラムの募集等については、随時、本学ホームページ国際交流・留学＞海外研修、セミナー等またはサマープログラム等に掲載されます。興味のあるプログラムを見つけたら、是非積極的にチャレンジしてみてください！

過去のプログラム情報
(QRコードからお進みください)



2. トビタテ！留学 JAPAN ～新・日本代表プログラム～

トビタテ！留学 JAPAN は、「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」を目指す学生の海外留学を産・学・官が協働で支援する制度です。このプログラムでは、自らインターンシップやボランティアなどの実践的活動を含めた留学プランを立案し、学生の興味関心に基づく海外での学びが支援の対象となります。また、留学の前後には、プログラムに合格した仲間が一堂に会し、各界のリーダーによる充実した研修が行われます。ここで出会う熱い思いと夢を持った仲間たちは、きっと皆さんの一生の宝物になることでしょう。



【支援内容】

- ◆奨学金 … 月額12万円または16万円
(留学先都市・地域により異なる)
- ◆留学準備金 … アジア地域15万円
それ以外の地域25万円
- ◆授業料 … 30万円

※奨学金は家計基準を超える場合、6万円となります。

【学内申請スケジュール】

- 12～2月 応募申請(大学等枠)
- 4月 応募申請(1年生枠)
- 6月 採否結果発表
- 8月 第18期留学開始

※申請は大学を通して行うため、トビタテのHP上のスケジュールと異なる場合があります。

トビタテ！留学 JAPAN については、
こちらのQRコードからご覧いただけます。



トビタテ！留学 JAPAN
の公式HP



お問い合わせ先

【チューター制度、協定大学との交換留学等について】

エンロールメント・マネジメント部国際交流課

TEL : 023-628-4927・4119

Email : yu-int-office@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

【各学部におけるプログラムについて】

人文社会科学部担当

TEL : 023-628-4709

Email : yu-kmkyom-jin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

教育学部担当

TEL : 023-628-4309

Email : yu-kmkyom-iku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

理学部担当

TEL : 023-628-4508

Email : yu-kjkyom-ri@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

工学部学務課学生支援担当

TEL : 0238-26-3017

Email : yu-kougakusei@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

農学部学務課国際室

TEL : 0235-28-2847

Email : yu-nogaku-ryug@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



山形大学
Yamagata University

2026年3月発行

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。